



### 教室に学びの姿勢がある2年生の研究授業

#### ① 安心感があるクラス

2年生が大変落ち着きのある中で、学習を進めていることが伝わってきました。友だちの発表もきちんと聞いています。全体的なメリハリがきいており、今何をするのかを全員がわかり、安心して学んでいることが伝わってくる授業でした。学習習慣が身に付いており、ぜひこのまま中学年につなげてほしいです。

#### ② ノートを書く力が伸びている

4月当初はなかなか板書が追いつけなかったのですが、今ではすっかり教師と同じペースで書くことができるようになっています。全員がそろってきているところもよいところです。本校ではワークシートも随時使いますが、ノートにまとめる力を重視しています。時間はかかりますが、継続は力なりで確実に伸びてきています。

#### ③ 友だちから学ぶ

かけ算の最終段階で、チョコレートの数を数える学習でした。「○のまとまりが○つ」を見つけ、全体の数を導きました。その後一人の児童が書いていた全体から引くという考えに対し、子ども達は逆転の発想に驚き、自分でもできるかなと挑戦していきました。友だちから学ぶという日頃の指導が見えるようでした。



R5年度本部役員が決定しました！25日夜に2年生と4年生の保護者の皆様にお集まりいただきました。総会を経ての決定となりますので、ここではお名前は控えさせていただきます。役選に際しましては、本部役員の方が準備のためにご尽力いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

2年生をもって特別支援学級を含む全学級の研究授業が終わりました。今年は算数科を中心に、どのような問いをすれば、子ども達の思考が深まったり、児童同士の学び合いにつながったりするのかとのテーマで、福田先生が主任として研究を進めてきました。

授業研究は、教師にとっては授業力向上の契機ともなり、大変な面はありますが欠かせないものです。今年度はどの教室においても、「隣の人と話してみよう」の指示で、すぐに互いの考えを話す姿が見られるようになったり、自分の考えを書くことに慣れたりと手ごたえを感じています。

来年度は教師主導から教師がファシリテーターになり、児童同士で学び合いが深まるための手立てに取り組んでいきたいという声があります。

子ども達のために研鑽を続けます！

#### 5年生の出前授業に保護者の福井さんが登場！

総合の時間にキャリア教育の一環として、保護者で美容師をされている福井さんがゲストとしてお見えくださいました。実際にバリカンで刈ったり、三つ編みをしたりと大喜びでした。

美容師になるには美術の学習や町ゆく人の服装観察など日頃の努力が大切という話をさせていただきました。とても良い学びの機会となりました！！



おめでとう！  
わたしたちのくらしと農業  
作文：佐賀新聞社賞 6年平井おうせい  
絵画：佐賀新聞社賞 6年馬場ことみ  
水道週間児童図画展 佳作  
5年 今泉りこ 榎れいらん 渡部しょう



26日土曜日に神崎市建設共栄会の皆様が、ボランティアで掃除道具入れのドアや棚などの補修をしてくださりました。お陰様でとても美しくなりました。この場を借りてお礼申し上げます。